アーカイブ新聞　（2015 年 5 月 13 日　第 798 号）

国立天文台・天文情報センター・特別客員研究員　中桐正夫

＊　東京天文台 100 周年記念誌作成時の資料－その 3-9-4－（91 ㎝光電赤道儀梱包荷物鴨方駅到着時の写真）

アーカイブ新聞第 797 号（2015 年 5 月 13 日）に「東京天文台 100 周年記念誌作成時の資料－その 3-9-3－（91 ㎝光電赤道儀組上げ写真発見）」という記事を書いた。これは岡山天体物理観測所での 91 ㎝光電赤道義望遠鏡の組み立て関係の写真 9 枚＋5 枚について書いたものである。アーカイブ新聞第 796 号（2015 年 5 月 12 日）の 9 項目の中の 22 番目の「鴨方駅に着いた荷物写真 4 枚」が 91 ㎝校で赤道義望遠鏡の荷物が山陽本線鴨方駅に着いた時の写真であることに気がついた。

188 ㎝反射望遠鏡は、イギリスから輸入され神戸港で小型船に積み替えられ、玉島港に着いたはずなので、鴨方駅に着いたのは日本光学から送り出された 91 ㎝望遠鏡の荷物である。写真 1 の裏には「駅に積み下ろされた梱包品全部」と書かれている。188 ㎝望遠鏡の部品にしては大きなものがない。

この荷物が 91 ㎝光電赤道義望遠鏡の荷物なら、アーカイブ新聞 797 号の「組上げ」の記事の前段に入れるべきだったかもしれない。

写真 1　鴨方駅に積み下ろされた梱包品全部

写真 2 が、鴨方駅の引き込み線に停車した貨車である。なんと無蓋車である。この写真を撮影した時にはシートが外されていたのであろうか。もっともこのような大きな荷物を

積み込める有蓋車はおそらく存在しなかったと思われる。

写真 2　鴨方駅の引き込み線に泊まっている無蓋貨物車

写真 3、4 がこれらの荷物がクレーンでトラックに載せられるところである。

写真 3

写真 4

トラックに載せられたこれらの荷物は、標高 370m の竹林寺山頂に向かい、矢掛町に抜

ける峠から上は自衛隊が作った道路を上って行ったのである。この 4 枚の写真の裏に書かれた日付は昭和 35 年（1960 年）4 月とある。

これらアーカイブ新聞の記事にお気づきのことがあれば、編集者中桐にご連絡いただければ幸いです。中桐のメールアドレスは、arcnaoj@pub.mtk.nao.ac.jp